

テーマ研究・調査活動成果報告書

提出日: 2010年 4月 10日

<p>テーマ名</p>	<p>従来型とは異なる中小企業向けITソリューション提供方法の研究</p>	
<p>届出組織等名称</p>	<p>ITコーディネータ多摩協議会ビジネスパソコン研究会</p>	
<p>成果物公開URL</p>	<p>(公開予定) http://www.itc-tama.org/</p>	
<p>当活動代表者 及び担当者連絡先</p>	<p>(代表者氏名)川内晟宏 電話番号:070-5373-2044 e-mail:khb04504@nifty.com</p>	<p>(担当者氏名)河出孝司 電話番号:090-7181-0911 e-mail:kawade@rivo.mediatti.net</p>
<p>研究・調査 成果概要</p>	<p>本研究会ではITコーディネータが中小規模中小企業の支援を成功させるためには上流工程の支援に止まらず、ITツールそのものまでの支援が必要であるとの方針に基づき中小規模中小企業支援に有効に提供できるITツールと中小規模中小企業支援を成立させるためのITCビジネスモデルの研究を行ってきた。2009年度はITC協会の研究会として登録し、報告書を取りまとめることになった。今年度はオープンソフトとクラウド/SaaSに力点を置いて調査研究を行ったのでその成果を報告する。</p> <p>2009年度の調査研究の狙いは下記のとおりである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 中小規模中小企業向けにはITツールの機能と導入・運用コストのバランスが重要となるので、無償で利用できるオープンソフトの活用法の調査研究を行う。 2. 近年注目され始めたSaaSも中小規模中小企業へ提供する適切なIT手段となる可能性が大きいので、オープンソフトとの組み合わせについて調査研究する。 3. 個人利用のEXCELを組織利用に転換するための手法を、オープンオフィスのCALC、BASEに置換えて調査研究する。 <p>当面は、中小規模の中小企業向けオープンソフトを活用したSaaS/ASPを重点的に研究している。</p> <p>本年度は業務用オープンソフトとしてはCompiereを中心に調査研究した。また、SaaSとして経済産業省が推進したJ-SaaSとSaaSの構築基盤としてのクラウドコンピューティングの中でAmazon Web ServicesとForce.comを調査した。オープンオフィスではCALCを使った材料ロット番号管理システムを構築した。中小企業向けの生産管理システムとしては受注業務のプロトタイプを作成した。</p>	
<p>成果物</p>	<p>ビジネスパソコン研究会2009年度活動報告書(2010年4月10日)・・・42ページ</p>	

* 青字は事務局で記入します。

<p>事務局受付日</p>	<p>2010/4/14</p>
<p>案件番号</p>	<p>S09006</p>